

好 評 発 売 中

10/16(土)チケット発売開始

10/24(日) 第112回しばざくらコンサート  
作曲家シリーズpart7  
“昭和の太陽”石原裕次郎を語る



弦 哲也 & 音楽生活45周年記念 Special Live

一般 4,000円 高校生以下 2,000円(当日各500円増)  
午後3時開演(午後2時30分開場)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

11/23(火・祝) 第113回しばざくらコンサート  
プラスの響き  
プラスアンサンブル  
午後3時開演  
(午後2時30分開場)  
前売券 1,000円(当日券1,500円)  
東京芸術大学出身者で結成された金管五重奏団



県内  
初公演

©[Kiyotane Hayashi]

2011年 第114回しばざくらコンサート  
1/16(日) **New year** 内田美苗  
午後2時開演  
(午後1時30分開場) **名曲ピアノコンサート**

みなさまがよくご存知の曲や美しい曲、めずらしい曲を集めて、小さなお子様から音楽好きの方まで、お楽しみいただけるコンサートです。

(お話・朗読 貞光裕美子)



一般 2,000円  
5歳~高校生 1,000円  
親子ペア 2,500円  
(当日各500円増)

※4歳以下のお子様の入場はご遠慮ください。

前売券完売の場合、当日券はありません。

アピカホール TEL0795-23-9000

アピカホール・ホールガイド

# ボナンタゴ

Vol.58  
2010.  
10月~12月



2010年8月22日(日)  
第4回「弘中 孝と子どもによる  
ピアノ・デュオ・コンサート」

西脇市立音楽ホール  
**Apika**  
アピカホール

西脇ロイヤルホテル 6名様より承ります

## ご法要プラン

面影を偲び、懐かしく語らう...そんなおだやかなひとときをお過ごしいただきたい。  
プランをお選び頂き、5日前までにご予約くださいませ。  
粗供養・引出物等の手配も承ります。



無料  
バス送迎させて  
いただきます  
(28名様乗り)



<送迎地域>  
西脇市、多可町、加東市、加西市、小野市、山南町

き きょう  
**桔梗プラン** \*¥5,000  
お料理/8品 1名様/税・サ込

もく れん  
**木蓮プラン** \*¥6,500  
お料理/10品 1名様/税・サ込

しら ゆり  
**白百合プラン** \*¥8,000  
お料理/11品 1名様/税・サ込

オプションプラン

**飲み放題プラン**  
¥1,500 1名様/税・サ込

ビール、ノンアルコールビール、ウイスキー、芋焼酎、麦焼酎、  
日本酒、ワイン、烏龍茶、オレンジジュース  
グループ全員でお申し込みくださいませ。



- 会場：2F~4F 宴会場・レストラン
- 完全個室  
和室 6名様~ 30名様  
洋室 6名様~130名様

お心配りの品等、詳細はご予算に応じて  
ご用意させていただきます。  
まずはお問い合わせくださいませ。

※写真は全てイメージです。

**全プラン共通** ※各プランともに出席人数分をご予約ください。 ※会場費込みのお値段です。  
※お子様メニューもございます。ご相談くださいませ。 ※ご遺影を飾られる場合は、テーブルをご用意させていただきます。

ご予約お待ち申し上げております。(ご予約承り時間 9:00~18:00)

※写真は全てイメージです。

10/24(日)

西協市制5周年記念 第112回しばざくらコンサート 作曲家シリーズpart7

## 弦 哲也 “昭和の太陽” 石原裕次郎を語る 音楽生活45周年記念 Special Liveによせて

しばざくらコンサートの作曲家シリーズとしては7回目を迎えることになります。今回で5回目の出演となる弦 哲也氏は、今年、音楽生活45周年を迎え、記念アルバム「弦 哲也 弾き語りの世界」とシングル曲「帰る花」等を発売し、現在でも更に精力的にヒット曲を世に送り出しています。



2008年3月 弦哲也「出会いと夢を紡いで」コンサート風景

今回の作曲家シリーズの前半は「“昭和の太陽” 石原裕次郎を語る」と題して、映像をもとにお話をさせていただく特別ゲストに裕次郎さんと生前に親密な関係であったお二人をお迎えします。

まず杉 紀彦氏は、「昭和たずねびと」、「おれの小樽」等の作詞を手がけたり、彼のラジオのレギュラー番組で裕次郎さんと一緒に出演されたりして、彼とごく親しくお付き合いをされていたと聞いています。

そして後藤武久氏は、テイチクレコードの石原裕次郎担当ディレクターとして約5年にわたり、彼、裕次郎最後の曲「北の旅人」まで活躍されました。つい最近、テイチクエンタテインメントのエグゼクティブプロデューサーとして、「美空ひばり&石原裕次郎 世紀のビッグショー」というタイトルのアルバムの企画を担当されました。

後半は、「弦 哲也 Special Live」と題して、ギターの弾き語りとトークで『弦さんの世界』に浸っていただきます。前半と併せて二重に楽しいコンサートになります。

皆さまお誘い合わせの上、是非アピカホールにお越しください。

第112回しばざくらコンサート実行委員会 委員長 村上 正夫

11/23(火・祝)

西協市制5周年記念 第113回しばざくらコンサート

## ブラスの響き Buzz Five ブラスアンサンブル 金管楽器の楽しみ

西協市立西協南中学校 吹奏楽部顧問 衣川 正昭

ピアノやヴァイオリンを3歳から始めたという人はたくさんいますが、チューバを3歳から始めたという人は聞いたことがありません。また、トロンボーンのスライドはある程度身長が伸びないと届きませんし、小さく見えるトランペットでもバランスよく支えるのは案外難しいものです。

つまり、金管楽器は体のつくりが安定しないと始めることができないのです。日本では、中学校でのクラブ活動（吹奏楽）でスタートすることが多いのですが、これは理にかなっていると思います。

よくこんなことを耳にします。

「チューバって大きい楽器ですね。さぞかしたくさんの息がいるんでしょうね！」

「トランペットってキツそうな楽器ですね、頭に血がのぼるんじゃないですか？」

いいえ、そんなことはありません。効率の良い呼吸と体の響かせ方で吹いているのです。楽器の演奏において「楽器本体」はごくわずかで、大半が「自分の体」なのです。

Buzz Five の演奏会で最も感じてほしいのがこの事です。ついテクニックに目がいきがちですが、演奏者がどのような呼吸・体の使い方をしていて、その事が音にどう結びついているのかをぜひ感じてください。

それから何ととっても「響き」ですね。

毎日の練習でも自分の頭の中に理想の音（響き）を思い描くことが大切なのですが、当校の吹奏楽部でも合奏時間

の多くは「歌」でトレーニングしています。声を響かせたあとに音を出すとよく響くのです。

Buzz Five の演奏会で極上の「響き」と「歌」を感じとることで、毎日の練習への大きなヒントを得ることができると思います。

アピカに響くブラスのサウンドをお楽しみに！！。

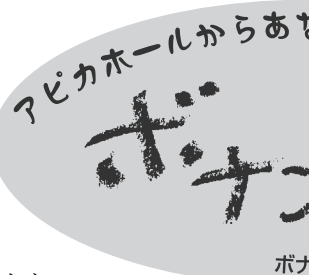


～高い音・低い音～

ソプラノ・アルト・テナー・バスって知ってる？人の声やリコーダーなどの楽器で、音域を分けて担当する声部の名称ですね。低～い音 から 高～い音 まで一人で歌いこなせると超ゴキゲンですが、得意な音域を分け合って演奏するアンサンブルもまた楽しいものです。

ところで、テナーリコーダーの長さは、ソプラノリコーダーの2倍になっているのをご存知でしたか？そのためテナーリコーダーは、ソプラノリコーダーの1オクターブ低い音域となります。（ゆびづかいは同じ。）

同じようにトランペットとトロンボーンとチューバでは、1:2:4の管の長さ関係になっています。



ボナ

2011年 西脇市制5周年記念  
1/16(日) 第114回しばざくらコンサート

New year 内田美苗

# 名曲ピアノコンサート わたしの幼友だち 美苗さん

西脇市在住 村井 操

アピカホールで、来年1月16日(日)午後2時から開催されます、ピアノコンサートの出演者、内田美苗さんを紹介させていただきます。

内田さんは、共に音楽家である御両親のもと、西宮市に生まれました。幼少の頃よりピアノの才能を発揮し、8歳でオーケストラと共演し、その素晴らしい演奏は新聞でも大きく報じられました。その後、国内外数多くの演奏会に出演し、好評を博しています。

ヴァイオリニストで、ウィーン・フィルハーモニーのコンサートマスター、ライナー・キュッヒル氏とのデュオコンサートは、20数回に及びました。

西脇市でのコンサートは3回目、昭和62年9月の第28回しばざくらコンサートは、西脇市民会館中ホールで行われました。ホール中央に据えられたピアノを取り囲むようにして演奏を聴きました。

2回目は、平成7年12月の第45回しばざくらコンサートで、弟さんでヴァイオリニスト、内田輝氏との「ヴァイオリンとピアノのタベ」でした。内田輝氏は、皇室の紀宮清子内親王と黒田様との結婚披露宴で、ヴァイオリンの生演奏をなさり、その映像がテレビで流れましたので、ご覧になった方も多いと思います。

3回目は、いよいよこの素晴らしいアピカホールでの演奏会となります。

名曲の数々が演奏される予定です。

2部では、娘さんの貞光裕美子さんの語りと共に、お子様にも楽しんでいただけるようなプログラムになっております。きっと優しい温かな演奏会になると思います。

ところで私の知っている美苗さんと言えば、

幼い頃からピアノを柱とした生活でしたが、バレエを踊るのも得意、球技も好きで、特に「ドッジボール命」の快活な少女時代を送ってきました。

茶道にも造詣が深く、結婚、出産、子育てを経験されています。よく笑い、食べるの大好き、料理も大好きです。沢山の来客があっても、テキパキと作り、美しく盛られた料理は大変おいしいです。そして、彼女の好きな色はグリーン。最近好みが変化しているようですが、ドレスも身の回りの物もグリーンが多くを占めています。

現在、西宮音楽協会の会長として、多忙な日々を送られています。西脇市への再訪を楽しみにして下さっています。

演奏会には是非お越しいただき、美しいピアノ演奏を聴き、お楽しみくださいますようご案内いたします。



うかわ先生のおんがく談義 41話

シューベルト演奏上のアドバイス

—ある若いピアニストへの書簡より—

Tさんが、今年11月に開かれるピアノリサイタルで、シューベルトのピアノソナタ第19番ハ短調 D958を採り上げるといことなので、最近、久しぶりにダルベルト(註1)のCDを取り出してきて、ハ短調のソナタを聴き直してみました。聴き直して、ダルベルトのシューベルトの音楽に対する共感の度合いの強さを再認識しました。シューベルトの心情に対する共感の強さは、少なくとも、リヒテルやブレンデルを凌いでいると言えるでしょう。第2楽章の激情の表現には鬼気迫るものがありますし、終楽章の生命力の躍動感にも凄みがあります。シューベルト独特のたとえようのない孤独感、この世への絶望感も心に突き刺さってくるものがあります。

終楽章の地の底から湧き上がってくるような生命力の爆発——死を2ヶ月後に控えた時点で、なおも、これだけの生命力と躍動感に満ちた音楽を書き得た——これは、並の人間ではどうしていえないことでしょう。この点一つだけをとってみても、シューベルトがいかに偉大な音楽家であったか、また、人間としてもいかに偉大であったかということの証明になりうるのではないのでしょうか。

巷に氾濫しているシューベルトの音楽の本質からは遠く隔たった演奏——ぬるま湯につかったような甘っちょろい演奏、そして小市民的なスケールの小さい演奏——ではなくて、偉大な音楽家シューベルトにふさわしい演奏——孤独感や絶望感の表現と同時に生命力が沸き立つような躍動感にも満ちたスケールの大きい演奏——を目指してほしいと願っています。

クリーン(註2)の演奏は、残念ながら聴く機会が持てなかったわけですが、幸い、ダルベルトという偉大な手本が存在してくれていたことは、Tさんにとって本当にラッキーだったと言えるでしょう。シューベルトの本質を把握しているダルベルトの演奏から多くのことを吸収していただけますよう。

以前、ベーム指揮ベルリン・フィルの演奏する交響曲第8(9)番「ザ・グレート」のCDをお貸ししたことがあったと思いますが、もう一度持っていきますので、特に、その終楽章を再度心して聴き直してみてください。火が噴き出るようなすさまじい演奏からは、ハ短調ソナタの終楽章を演奏する上で、ヒントになることがたくさん得られるのではないかと思います。

以上、長々と書いてきましたが、Tさんが自分自身のシューベルトに対するイメージを形成する際に、少しでもお役に立てれば幸いです。ただ、これまで述べてきたことは、あくまでも、シューベルトに対する私個人の考えで、これを、Tさんに押し付けようという気持ちはサラサラありません。参考になりそうなところは取り入れ、共鳴できないところは捨てて、うまく取捨選択してみてください。これからも、何か思い付いたときには、随時、お伝えするようにしますが、それは、あくまで参考意見にしかすぎませんので、それをもとに、自分自身のシューベルト像を確立して、演奏に反映してほしいと願っています。

註(1) ミシェル・ダルベルト 1955年生まれフランスのピアニスト。NHK教育TV「ピアノのおけいこ」の講師を務めたこともある。モーツァルトとシューベルトを得意のレパートリーとしており、シューベルトのほとんど全てのピアノ作品を収めた「シューベルト:ピアノソナタ全集(ピアノ作品集全集)」のCD(14枚組)がある[デンオン COCO-84414~27]

(2) ヴァルター・クリーン(1928~1991) オーストリアのピアニスト。NHK教育TV「ピアノのおけいこ」の講師を務めたこともある。シューベルトのピアノソナタ全集の録音[ヴォックス]があり、「数あるシューベルトのピアノソナタ全集のなかで、彼ほど深くシューベルトの孤独な魂に突き入り、それを共感をもって伝え、シューベルトと心通することさえ辞さない入魂の演奏を示すことのできた演奏家めずらしい」(喜多尾道冬氏評)と高い評価を得ているが、現在は廃盤となっていて入手不可能。

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鶴川 真

## クイズに答えて コンサートに行こう!

楽しいBuzz Fiveの演奏会にちなんで ~クイズ四択~

Buzz Fiveの金管五重奏では、

- ①輝かしい音色のトランペット
- ②人の声に似ているともいわれるトロンボーン
- ③ギネスに一番難しい金管楽器であると認定されているホルン
- ④管を全部通ると9メートル以上にもなるチューバ が使われています。

さて、一番低い音域を受け持っている楽器は①~④のどれでしょう?

♪正解者の中から、「プラスの響き Buzz Five」の招待券を2名様にプレゼントいたします。

♪応募方法:ハガキにクイズの答え(番号)、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、アピカホールまで郵送してください。10月25日(月)必着。当選者は発送を持って発表にかえさせていただきます。

# 催しガイド 10月～1月 (2010年9月1日現在)

休館日:毎週水曜日(祝日の場合翌日) 12/29～1/3

月/日(曜)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ
10/17(日)	コールかみんぐ10周年記念のつどい	13:00～	無料	コールかみんぐ(梅田) ☎0795-36-0001
10/24(日)	<b>残席僅か</b> 第112回しばざくらコンサート 作曲家シリーズpart7 “昭和の太陽”石原裕次郎を語る & 弦 哲也 音楽生活45周年記念 Special Live	15:00～	一般 4,000円 高校生以下 2,000円 (当日各500円増)	アピカホール ☎0795-23-9000
10/26(火)	西脇でいすくらぶ50周年記念演奏会 センチュリー交響楽団 カルテット	17:00～	前売券 2,500円 (当日券 3,000円)	でいすくらぶ 藤本邦之 ☎0795-22-4611
11/6(土)	桂 吉弥 独演会	会場:西脇市民会館 18:00～	前売券 1,000円 (当日券 1,500円)	市民企画委員会 <small>〔0〕</small> 西脇市民会館 ☎0795-22-5715
11/13(土)	西脇おやこ劇場 第228回舞台観賞会 「マリカン・トリオ」	14:00～	会員月会費のみ 一般 3,500円	西脇おやこ劇場 ☎0795-23-3218
11/14(日)	音楽発表会	未定	関係者	中辻史子 ☎0795-22-9398
11/23(火・祝)	<b>発売中</b> 第113回しばざくらコンサート プラスの響き Buzz Five プラスアンサンブル	15:00～	前売券 1,000円 (当日券 1,500円)	アピカホール ☎0795-23-9000
11/26(金)	みなと銀行 みなと会 播丹支部 支部会	15:00～	関係者	みなと銀行 三木支店 ☎0794-82-0980
11/27(土)	西脇市民合唱団 第61回定期演奏会	18:30～	500円	西脇市民合唱団 細田重康 ☎0795-22-4567
12/4(土)	第9回 加杉野少年少女主張大会	13:00～	無料	(社)西脇青年会議所 ☎0795-22-3901
12/12(日)	くすのき リトルピアノコンサート	13:00～	関係者	楠 宮子 ☎0795-48-9332
12/19(日)	第16回 クリスマスコンサート	13:00～	関係者	服部文子 ☎0795-42-1530
12/23(木・祝)	ピアノ・ドリマトーン発表会	13:00～	関係者	安藤仁美 ☎0795-35-1110
1/16(日)	<b>10/16発売</b> <b>New year</b> 第114回しばざくらコンサート 内田美苗 名曲ピアノコンサート	14:00～	一般 2,000円 5歳～高校生 1,000円 親子ペア 2,500円 (当日各500円増)	アピカホール ☎0795-23-9000
1/23(日)	第13回「アピカ・アンサンブルコンサート」	13:30～ (予定)	無料	アピカホール ☎0795-23-9000
1/30(日)	西脇労音第175回例会 民族歌舞団「花こま」	14:00～	一般 3,000円 高校生以下 1,500円 (入会金含む)	西脇労音 ☎0795-23-5323

- ★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。
- ★アピカホール主催の有料コンサートにご来場のお客様に限り、アピカ地下駐車場の3時間無料駐車サービス券をお渡しします。

## 編集後記

「西脇讃歌」を作曲された 弦 哲也さんを10月24日にお迎えます。

11月の「プラスの響き Buzz Five」(バス・ファイブ:金管五重奏)は幅広い年齢層にオススメの企画です。

中・高校生にも金管の魅力を知っていただきたいという思いや、学校で吹奏楽部に入られている皆様に、少しでも金管に興味を持って頂けたら嬉しいです。

金管五重奏団「Buzz Five」のBuzz(バス)とは、金管楽器を鳴らす仕組みである唇の振動(バズイング)と言われています。バズイングというのはバス(buzz)、つまり蜂等が飛ぶ時の羽音のようなブーンという音を、唇やマウスピースを使って出す音のことです。トランペット2本、ホルン、トロンボーン、チューバの5人の演奏をアピカホールで聴けるのを、今からわくわくして待っています。

Buzz Fiveと楽しいひとときを過ごしましょう。

「クラシックコンサートはなんだか堅苦しく感じて、聴きたいけどちょっと…」という人もアピカホールに足を運んで来てください。演歌もジャズもあらゆるジャンルの音楽シーンに出会えます。音楽のある素敵な時間を過ごしてみませんか。

(GreenN)

■編集:ポナンタゴン編集委員会

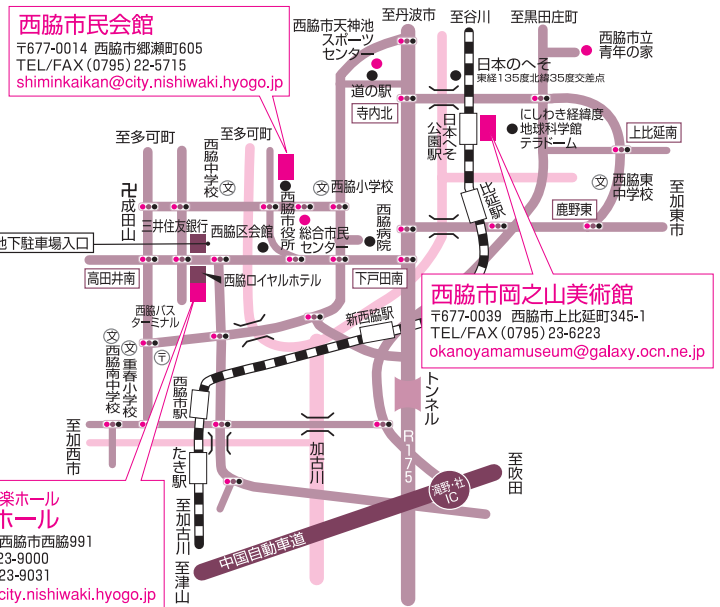
■発行:西脇市立音楽ホール「アピカホール」

2010年10月1日

アピカホール・ホールガイド「ポナンタゴン」及び各施設の情報は、(財)西脇市文化・スポーツ振興財団のホームページでご覧いただけます。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/>

このガイドは2010年9月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。



**西脇市立音楽ホール  
アピカホール**  
〒677-0015 西脇市西脇991  
TEL (0795) 23-9000  
FAX (0795) 23-9031  
apikahall@city.nishiwaki.hyogo.jp

## 8/22(日) 第4回「弘中 孝と子どもによるピアノ・デュオ・コンサート」

### 出演者アンケートより

♪出演された感想はいかがでしたか？

- いっぱいの人の中で弘中先生といっしょに弾くのが楽しかったです。
- 1人で弾くのはちがう連弾の楽しさがよく分かりました。いい経験になったと思います。
- 本当にうれしく、そして楽しい気持ちでいっぱいでした。本番をとても楽しみにしていたので、終わってしまうととてもさみしいです。
- 私は出演できると分かった時、とても嬉しかったです。私は第2回の時からずっと見ていました。ここに出ることを夢見ていたので、本当に良かったです。ずっとあこがれだった舞台の上になつて、一生の思い出になると思います。
- 連弾をするという機会が普段ないので、貴重な体験になりました。

♪弘中先生と一緒に演奏した感想はいかがでしたか？

- 有名な人と一緒に演奏できてうれしかったです。
- すごく弾きやすかったし声をかけてくれたりもしてとても楽しく演奏できました。
- 毎回のレッスンを楽しみにしていて、そのレッスン中に教えて頂いたことを自分で表現して先生と呼吸を合わせて弾くと、本当に気持ちよく自分でもビックリしました。やっぱり連弾は楽しいなあと思いました。また、弘中先生と連弾したいと思いました。

### 保護者アンケートより

- 弘中先生とのレッスンの後、娘が決まってい言葉は「楽しい!!」でした。連弾は相手とリズムを合わせるのが難しいかなと思っていましたが、先生とのレッスンは娘にとって楽しくてたまらない時間だったようです。初めて課題曲をいただくとき、今まで娘が弾いてきた明るめの曲とは全く違うしっとりとした雰囲気曲で正直驚きました。しかし先生とのレッスンを重ねるたびに、娘が今後の課題としていた表現力、



特にフォルテの力加減の調節がぐんぐん身についていったことにさらに驚きを感じました。まさに今娘にとって必要な曲を先生は選んでくださったんだと改めて思いました。

弘中先生とのデュオ・コンサートは一生に一度あるかないかのすばらしい経験です。娘がそのメンバーの中に入れたことはとても光栄でした。そして、一緒にコンサートに出演された方々と仲良くなれたこと、音楽ってやっぱり楽しいと再認識できたことは、娘にとって貴重な宝になったと思います。

これまでご指導下さった弘中先生、レッスンからコンサートに至るまでたくさん支えて下さった皆様、本当にありがとうございました。

### 指導者アンケートより

- 弘中先生の音楽に対する深い愛情がレッスンの中で子供の心にびんびん響き本番前、二日間のレッスンで驚く程の成長を感じました。練習を通して子供の心が弘中先生と同化していくのが目に見えて感じられ先生と演奏する心地よさが伝わってきました。そのかいあって演奏会当日はどの子も高い集中力を発揮し見事に演奏している姿は真に感動的としかいいいものないものでした。このような体験をさせて頂いたことに心より感謝します。先生そしてこのコンサートを企画して下さった方々本当にありがとうございました。

## 8/28(土) 第14回「リトルピアニストの大っきなコンサート」

63組のリトルピアニストたちが、日頃の練習の成果を発表しました。



午前の部



午後の部

- ・ピアノを習い始めスタインウェイのピアノが弾けるということと、目標を持って練習に取り組んでほしかったので、今日の日を目標に頑張ってきました。
- ・とても素晴らしいコンサートでした。タイトルのようにリトルピアニストたちの“想い”“努力”がたくさんつまった大きなコンサートでした。今までのコンサートで一番心に響くコンサートだったと思います。
- ・同じ市内でピアノを頑張っているお友達の演奏を聴くことでいい刺激になると思います。また、クラシックだけに限らず、さまざまなジャンルの演奏が聴けたので楽しかったです。コンサートのねらいにありますように小さいうちから静かに聴くという経験させて頂ける機会でもあり素晴らしい時間をすごさせていただけました。
- ・初めて参加させて頂きました。たくさんの知らない人達の前で演奏するといういい経験をさせて頂きました。また、いろんな年の子が上手に発表されているのも見られていい刺激になったと思います。ありがとうございました。
- ・こんな機会はあまりないので、一人で舞台上に立てる練習になればと思い出演しました。(アンケートより)

### ホンダソルテック CIGS薄膜太陽電池

環境にも、家族にも、うれしいエコ発電。

- お求めやすい価格で実現。
- 安心な10年保証。



0120-165-995

株式会社 藤田幸三商店 TEL (0795) 23-5995

ISO 9001 認証

総合建設業・一級建築士事務所  
国土交通大臣認定鋼構造物制作工場



和以貴建設 株式会社

〒677-0018 兵庫県西脇市富田町36

電話 西脇(0795)22-5651番(代)

FAX 西脇(0795)23-6291番

西脇市制5周年記念

# 「桂 吉弥独演会」

チケット好評発売中!

- ・とき **11月6日(土)**  
午後6時開演  
(午後5時30分開場)
- ・ところ 西脇市民会館 大ホール
- ・入場料 **全席自由**  
一律1,000円  
(当日500円増)



※未就学児の入場はご遠慮ください。

- ・出演者 桂 吉弥、桂 紅雀、桂 雀太
- ・チケット販売所／西脇市民会館、アピカホール、  
西脇市総合市民センター、  
文林本店、花屋敷、キャロットハウス、  
ベルデ・ヴェール、アヴォンリーハウス、  
ピンクハウス

問い合わせ先 **西脇市民会館**  
TEL 0795-22-5715

CD発売中!!

## 「ふるさとの町～西脇讃歌～」

作詞:藤井徹也(西脇市在住) 作曲・歌:弦 哲也



1枚 1,000円(税込)

CD販売所  
西脇市立音楽ホール  
「アピカホール」  
TEL 0795-23-9000  
西脇市民会館  
TEL 0795-22-5715

## フレッシュコンサート20回記念コンサート **開催決定!!**

フレッシュコンサートは、音楽系の学校を卒業された方々に、演奏機会を提供し、これからの音楽活動の一助にと、昭和61年から開催し、この春、20回を迎えました。

20回を機に地元の芸術文化の更なる向上を目指し、また出演者のその後の活躍を紹介する記念コンサートを開催します。

詳細は決定次第お知らせします♪

コンサート日時: 2011年 **1月28日(金)**  
午後7時開演(予定)

問い合わせ先 **西脇市立音楽ホール「アピカホール」**  
TEL 0795-23-9000

西脇市制5周年記念

小さなまちの小さな美術館

第8回 全国公募

## 西脇市 サムホール大賞展

10月10日(日)

～11月7日(日)

全国から寄せられた972人  
1,942作品の中から選ばれた  
入賞11点、入選200点の作品展

入館無料

**大賞**

イメージーションボックス  
杉浦寿宣



## 第53回企画展

### 「横尾忠則 展」(仮題)

11月14日(日)～平成23年3月27日(日)

開館時間 午前10時～午後5時(入館4時30分まで)

入館料 大人310円(260円) 高・大学生210円(160円)  
小・中学生110円(80円)(20名以上団体割引料金)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日・年末年始

## アトリエシリーズ

西脇市美術協会・西脇市岡之山美術館共同企画

### 西脇市美術協会会員展

VOL.1 ● 11月16日(火)～27日(土)

VOL.2 ● 11月28日(日)～12月11日(土)

VOL.3 ● 12月12日(日)～25日(土)



vol.1



vol.2



vol.3

アトリエシリーズは無料です。

問い合わせ先 **西脇市岡之山美術館**  
TEL 0795-23-6223

この秋がはじめドキッ!

## 「秋のわくわく体験教室開催中!」

大人向けレッスンも展開中! ピアノ・エレクトーン・バイオリン・ボーカル・英会話  
西脇センター教室／西脇市野村町しばざくら通り

ヤマハピアノ・エレクトーン・電子ピアノ・管弦打楽器・楽譜

**ヤマハ特約店 (株)北条楽器**

加西市北条町横尾183-5 ☎0790-42-0697

Les Joyaux  
**Daiichi**

レ・ジュワイヨ大一

貴品の輝きをあなたに



西脇市上野94-1 TEL.0795-22-2006  
9:30am～8:00pm

http://j-daiichi.com  
http://luciole-diamond.com  
http://j-daiichi.com/i/ (モバイルサイト)

